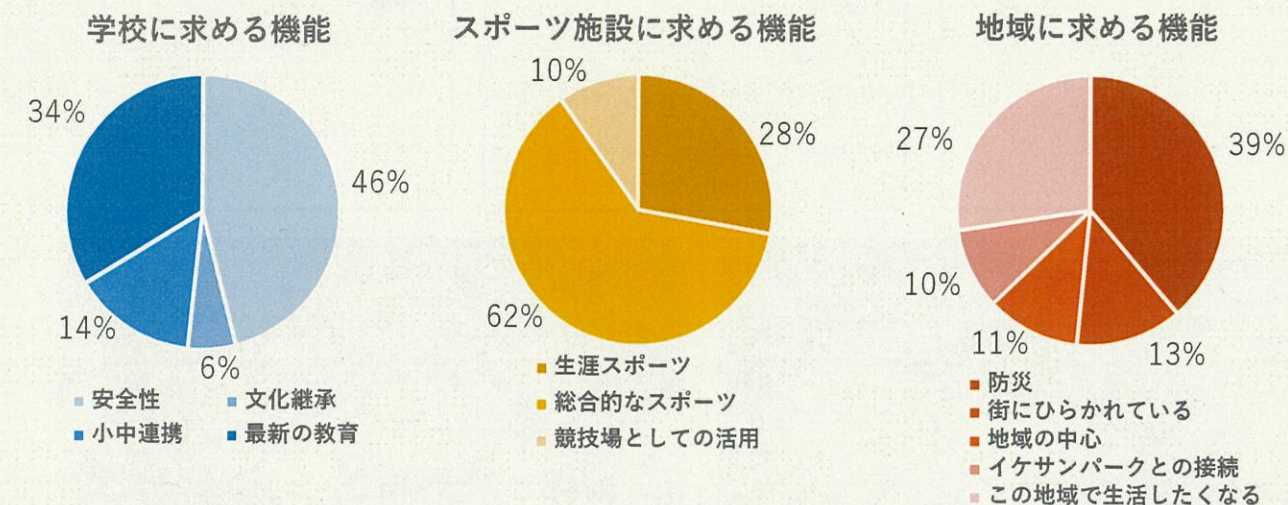


IKE・SUNPARKファーマーズマーケット に出展しました！

日程：2025年7月13日(日)10:00～16:00
場所：IKE・SUNPARK
参加者：約100組

アンケート意見より分析



その他意見より抜粋

プログラミング

地域開放・健康増進

安心できる子どもの遊び場・多世代交流・イケサンパークとの連携



開催状況(6月～9月)	開催日	テーマ
第2回 考える会(全体会)	令和7年6月18日	小中・スポーツ一体整備の可能性と課題
第3回 考える会(全体会)	令和7年7月8日	学校とスポーツの先進的な取組みについて
第1回 学校施設検討部会	令和7年7月28日	学校の在り方・学び環境について
第2回 学校施設検討部会	令和7年9月4日	小中連携教育について
第3回 学校施設検討部会	令和7年9月30日	こんな学校を作りたい
第1回 スポーツ施設検討部会	令和7年8月29日	スポーツ施設の各競技に必要な機能を出し切る スポーツ施設の共用部をどのように使いたい
第2回 スポーツ施設検討部会	令和7年9月25日	基本方針、整備方針について

お問い合わせ

朋有小学校・西巢鴨中学校校舎一体型小中連携校および総合体育場の整備等を考える会についてのお問い合わせは…

豊島区教育委員会事務局 教育部 学校施設課 までご連絡ください。

電話：03-4566-2789 / ファックス：03-3980-7200

mail：A0029257@city.toshima.lg.jp

区ホームページはこちら▶



第2号[2025年10月]

朋有小・西巢鴨中・総合体育場 整備等を考える会ニュース

編集・発行：朋有小学校・西巢鴨中学校校舎一体型小中連携校
および総合体育場の整備等を考える会

学校とスポーツの先進的な 取組みについての勉強会を 実施しました！

第3回考える会(令和7年7月8日)は、
長澤悟氏を講師にお招きし、「未来思考で未
来志向の学校・スポーツ施設を考える」と題
してご講演いただきました。

新しい学びや小中学校の連携、地域との共創
といった多様な視点から、具体的な事例と写
真を交えながらご教授いただきました。
学校の建替えを地域で進めていくにあたり、
今後の「考える会」で意見を共有することの
重要性を再認識する有意義な会となりました。



工学博士
教育環境研究所 所長
国立教育政策研究所
客員研究員

ながさわ さとる
長澤 悟 東洋大学 名誉教授

専門は建築計画学。学校建築を中心に研究
すると同時に、教職員・住民と話し合いを
重ねるプロセスで、これまで全国で数多く
の学校づくりに携わり、豊島区では目白小
学校、池袋本町小学校・池袋中学校、巢鴨
北中学校など数多くの計画に関わる。

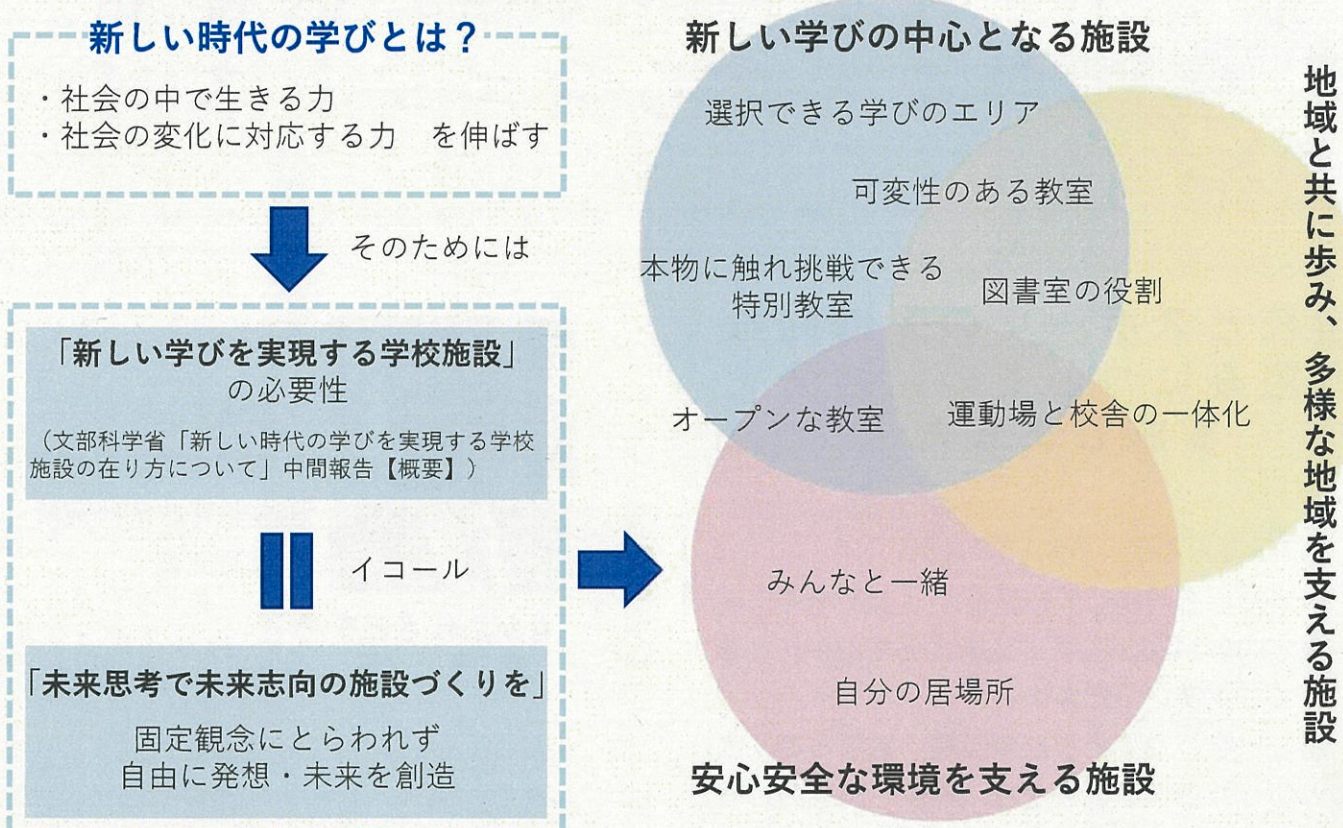
あらすじ

1. 新しい時代の学び、学校のかたちとは
2. 小中連携・併設の可能性
3. 施設整備の課題と今後の検討



第3回 考える会のようす(令和7年7月8日)

1.新しい時代の学び・学校のかたちとは



「どんな学校を実現したいか」を創造的に考えることが重要であり、知識だけでなく、多様な人々が集い、共に学ぶ「場」としての学校が大切である。

2.小中連携・併設の可能性

小中連携の事例 (同じ敷地内)	小中一貫の事例 (同じ校舎内)	総合施設としての学校
・中庭を挟んだ挨拶 ・合同学習発表会 参考事例 富山市立芝園小学校・中学校 川崎市立子母口小学校・東橋中学校	・成長段階に応じた学習環境 ・教員の連携 参考事例 川崎市立はるひ野小学校・中学校	・地域開放 ・多世代の交流拠点 ・災害時の避難所機能

3.施設整備の課題と今後の検討

- ①施設機能の重複回避と複合化
- ②多様な活動場所の確保
- ③地域との共創
学校図書館などを地域住民にも開放し、学校が地域の活動拠点となる
- ④利用しやすい仕組みづくり
ITの利用で施設予約とスマートロックが連動
- ⑤防災機能の強化
- ⑥セキュリティの確保
地域開放と安全性の両立



子どもワークショップを開催しました！

①各校ワークショップ

巣鴨小学校	朋有小学校	西巣鴨中学校
【設問】 ○学校の好きなところ&あったらいいな ○小学生と中学生が一緒になってできそうなこと	【設問】 ○学校の好きなところ&あったらいいな ○学校とスポーツ施設が一緒になってできそうなこと ○小学生と中学生が一緒になってできそうなこと・やってみたいこと	【設問】 ○学校の好きなところ&あったらいいな ○小学生と中学生が一緒になってできそうなこと



出てきた意見

- ①作り手になれる場、様々な目的で使える場
⇒使い方が固定されていない／遊びや活動を自ら生み出す／授業以外の活動を豊かに
- ②交流の場と、一人で落ち着いたり集中できる場
⇒気分を選べるお気に入りの場所／建物のもつ複数の顔／どんなときでも居場所
- ③世界が広がる、得意が見つかる、プロの世界をみれる
⇒勉強だけでない色々な学び場／総合体育場との融合／ICTなどのデジタル技術の活用

②3校合同ワークショップ

毎日行きたくなる学校のカタチをイメージしてみよう！

A班：便利が遊びをより楽しくする

B班：多様性を楽しめる学校！

C班：運動と勉強が両立できる学校



大人は各ブースをまわり、気になったら質問、いいなと思ったものにはシールを貼ってもらいました。

